

# 会場案内図



## 第70回全国植樹祭 大会イメージソング

「と・も・に」 作詞・作曲:岡村 孝子 編曲:萩田 光雄

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <p>1. 緑の森を渡る<br/>そよ吹く風のように<br/>大きな愛を注ごう<br/>変わらぬ愛を注ごう</p> <p>キラキラ輝いてる<br/>小さな言の葉たち<br/>信じるその瞳で<br/>明日を描いていく</p> <p>夢を抱いて 理想を追って<br/>どんな時代も越えていけ<br/>共に生きて 共に歩く<br/>遠い未来に届くように</p> | <p>2. 無邪気な顔で笑う<br/>小さな子供たちは<br/>野に咲く花のように<br/>まっすぐ前を向いて</p> <p>転んですりむいても<br/>いつしか歩き出せる<br/>喜びも悲しみも<br/>すべてを受けとめたら</p> <p>希望あふれ 光満ちる<br/>この瞬間 くり返し<br/>共に見つめ 共に信じ<br/>遠い未来につなげよう</p> | <p>夢を抱いて 理想を追って<br/>どんな時代も越えていけ<br/>共に生きて 共に歩く<br/>遠い未来に届くように</p> <p>森は未来 陽ざし浴びて<br/>町人も 息づいて<br/>共に生きて 共に歩く<br/>遠い未来に届くように</p> |
|---|---|---|



## 第70回全国植樹祭愛知県実行委員会事務局

(愛知県農林基盤局林務部森林保全課全国植樹祭推進室内)

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 電話 052-954-6618 FAX 052-951-7882



# 第70回 全国植樹祭あいち 2019

～木に託す もり・まち・人の あす・未来～

## 大会 プ ロ グ ラ ム



主催

公益社団法人 国土緑化推進機構・愛知県



## 目次

式典スケジュール	1
開催概要	2
式典会場	4
サテライト会場	6
植樹会場	7
植樹行事	8
おもてなし広場	10
式典紹介	12
感謝状・記念切手 贈呈	15
令和元年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール	16
平成30年度緑化功労者	18
平成30年度全日本学校関係緑化コンクール	21
平成30年度愛知県緑化関係表彰	24
大会宣言	27
大会弁当	28
記念事業・関連事業	29
協賛一覧	31
会場案内図・大会イメージソング「と・も・に」	裏表紙

〔表紙写真〕

左：針葉樹林（岡崎市切山町）  
 右：愛知県森林公園 案内所（尾張旭市）  
 下：名古屋都市風景 新緑の名古屋城と高層ビル群

## 式典スケジュール

### イントロダクション 9:55～10:23 (28分)

尾張旭市長挨拶、大会概要、  
愛知県の紹介等

### プロローグ 10:23～11:00 (37分)

プロローグアトラクション	-「過去」の誇り- “あいち 木とものづくりヒストリー”
感謝状の贈呈	贈呈：愛知県知事 受贈：各受賞者
記念切手の贈呈	贈呈：日本郵政（株）社長 受贈：愛知県知事
記念式典案内	

### 記念式典 11:00～11:55 (55分)

開会のことば	（公社）国土緑化推進機構副理事長
三旗掲揚・国歌斉唱	みどりの少年団、（一社）日本ボーイスカウト愛知連盟、 （一社）ガールスカウト愛知連盟
主催者挨拶	大会会長、愛知県知事
天皇陛下のおことば	
表彰	表彰：大会会長、農林水産大臣、文部科学大臣、 愛知県知事、愛知県議会議長 受賞：受賞者代表
苗木の贈呈	贈呈：農林水産関係高校生 受贈：農林水産大臣、文部科学大臣、環境副大臣、名古屋市長、 尾張旭市長、豊橋市長、豊田市長、新城市長
お手植え・お手播き 代表者記念植樹	御先導：（公社）国土緑化推進機構理事長、愛知県知事 介添え：みどりの少年団、農林水産関係高校生、 （一社）日本ボーイスカウト愛知連盟、 （一社）ガールスカウト愛知連盟
メインアトラクション（大会テーマの表現）	-「いま」の思い- 森林と都市をつなぐ“木に託す言の葉の大樹メッセージ”
大会宣言	（公社）国土緑化推進機構理事長、農林水産関係高校生
リレーセレモニー	愛知県知事、島根県知事 介添え：みどりの少年団
閉会のことば	愛知県議会議長

### エピローグ 11:55～12:18 (23分)

エピローグアトラクション	-「未来」への誓い- 森林と都市の“架け橋”を創る木づかいへの誓い
--------------	--------------------------------------

## 開催概要

### 開催理念

愛知県は、日本のほぼ中央に位置し、南は太平洋に面し、西部から南部にかけての一角は平坦で、濃尾平野、岡崎平野、豊橋平野が形成されており、東部には、三河山間部が広がるなど、多様な環境に恵まれています。

また、中京工業地帯の中心として、航空宇宙やファインセラミックス、エレクトロニクス等の先端産業や自動車産業等、世界でも有数の産業集積を誇り、製造品出荷額等が、昭和52年から現在まで全国第一位を誇る「日本一のものづくり県」です。

本県の「ものづくりの歴史」を振り返りますと、江戸時代において、名古屋では、木曾川を経て運ばれてきた良質な木材の一大流通拠点であったことや、名古屋城築城の際に集められた職人が定住化したことから、木材を利用した街づくりはもちろんのこと、「からくり人形づくり」や「山車づくり」、「家具製造」などを通じて、「木材を利用する技術」が培われました。

明治時代においては、こうした「木材を利用する技術」から発展した、時計、鉄道車両、楽器、航空機、織機などの近代産業をもたらす、本県の工業発展の礎となっています。まさに、木材の利用は、本県のものづくりの原点となっています。

一方、本県の「森林づくりの歴史」につきましては、古くは、自然に育った幼樹を採取し、苗木として植樹していました。

江戸時代から明治時代において、三河地方を中心に、種から苗木を育てる技術が発達し、容易にかつ多くの苗木を確保することが可能となり、植樹が進みました。また、尾張地方を中心に、燃料としての森林の伐採等によりハゲ山が広がっていましたが、尾張藩による植樹やヨーロッパの技術を取り入れて実施された治山事業などにより復旧されました。

戦後においては、復興の際に伐採された森林の緑化促進や高度成長期の木材需要の高まりを背景に、植樹が進められました。

こうした先人の方々のたゆまぬ努力が礎となり、現在は県土面積51万7千haのうち21万8千haが森林となっています。

また、人工林の割合は64%で、全国平均の46%を大きく上回り、人工林のうち、成熟して利用できる時期に達している森林の面積は約8割と大きな割合を占めています。

このように、森林資源が充実し、本格的な利用期を迎えている今こそ、木材利用を推進していくことが重要です。木材の利用は、林業・木材産業を活性化するとともに、森林整備を促進することから、水を蓄え山崩れを防ぐなど、森林の有する多面的機能の持続的な発揮につながります。

さらに、木材の持つ柔らかさ、温かさといった特性は、快適で健康的な生活環境をもたらしてくれます。このため、本県では、名古屋を中心とした大消費地を抱える特性を生かし、住宅や公共建築物、街なみ等都市部への木材利用の取組を広げていきます。

また、成熟した森林を伐採・利用し、植樹をして次世代の森を造っていく「循環型林業」や、森や緑を守り育て「あいち森と緑づくり事業」を推進することにより、多面的機能を持続的に発揮できる森林づくりを加速していきます。

こうしたことから、第70回全国植樹祭は、以下の理念により開催します。

私たちは、「木材の利用」を山村と都市をつなぐ架け橋とし、健全で活力のある「森林づくり」と「都市づくり」を進めていきます。

## 開催日／主催／会場

開催日：令和元年 6月2日（日）

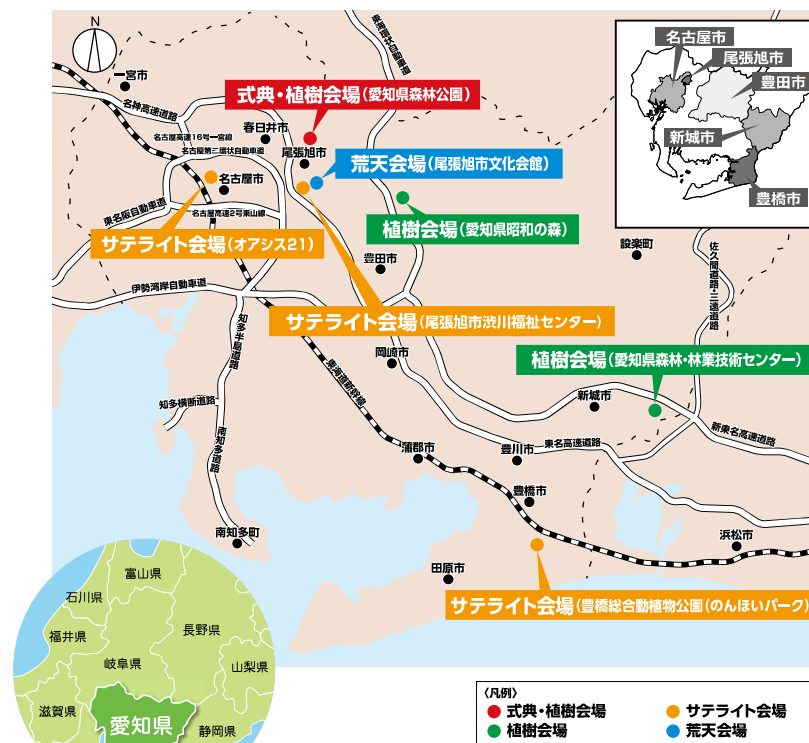
主催：公益社団法人 国土緑化推進機構・愛知県

式典・植樹会場：愛知県森林公園（尾張旭市・名古屋市守山区）

植樹会場：愛知県昭和の森（豊田市）  
愛知県森林・林業技術センター（新城市）

サテライト会場：オアシス21（名古屋市中区）  
豊橋総合動植物公園（豊橋市）  
尾張旭市渋川福祉センター（尾張旭市）

## 開催会場





## 式典会場

### 愛知県森林公園

尾張丘陵の一角に位置しており、江戸時代前期には「えびづる御林」として保護されていたものの窯業などのために樹木が乱伐され、明治初期は一帯がはげ山となっていました。

県の治山事業等により植生が回復し、昭和9年に日本初の「森林公園」としてオープンしました。一般公園、運動施設、植物園、ゴルフ施設等を有しており、総面積は536haです。



愛知県森林公園

#### ● 式典エリアイメージ



## 会場内の紹介

### お野立所

- 山・川・平野・海といった多様で豊かな環境に恵まれるとともに、「ものづくり王国」として技術と伝統が息づき、地理的にも日本の中心である愛知県から、これからの「木づかい」や「森林づくり」を全国に発信することをイメージし、広がりのある開放的な施設としました。
- 一般に流通している柱材を利用しながら、曲線的なフォルムを描くことで、「木づかい」を大きく羽ばたかせ、明日へつなぐ本県の姿勢を表現しています。
- 「伐る・使う→植える→育てる」循環型林業を始め、愛知県が推進する木づかいからの森林づくりをPRするため、全てに県産木材を使用しています。



### 木製品

- 木製品については、県産木材を使用しています。
- 使用した椅子、ベンチやプランターカバーは公共施設等へ配布する予定です。



### 飾花



- 会場は「花の王国あいち」らしく、アジサイ、マリーゴールド、サルビアなど、県産の花きを使用し、華やかに飾っています。
- お野立所周りは、県育成品種「かがり弁ぎく」など産出額日本一のキクで飾っています。
- 県産木材と切花を鏡に映り込ませて、光の反射で輝く万華鏡のように飾ったモニュメントで参加者の皆様をお迎えします。

